

かがやく女性

vol.61

2026年9月25日発行
(公財)ふくい女性財団

- The Fukui Women's Foundation News Letter -

ふくいきらめきフェスティバル2026

令和8年6月20日(土) 福井県生活学習館

記念講演

「マチズモ(男性優位主義)を削り取るためには
～日常に潜むジェンダーバイアスを考える～」

ライター/ラジオパーソナリティ 武田 砂鉄氏



出版社での編集の仕事を経て、ライターやラジオの言葉を扱う仕事を続ける中で、ひとつひとつの言葉に思いを込めて伝えることの大切さを感じてきたと話されました。

国立競技場の建て替えと見えにくい暮らし

出版社勤務時代にオフィスの目の前に国立競技場があり、新しい国立競技場の建設に伴い、隣接するアパートが立ち退きを迫られたことが紹介されました。オリンピックという国家的な大きな事業の裏で、長年住み慣れた場所を離れざるを得なかった人たちがいたことに目を向ける必要があるとし、ある年配の女性が「病院へ通うタクシー代が3,000円から6,000円に倍になった」と話していたエピソードが取り上げられました。オリンピックによる変化として語られることの多い明るい話題の陰で、住民の暮らしに直接影響する現実があることを考えさせられました。

マチズモ(男性優位主義)は日常に潜んでいる

社会の中にある男性優位の考え方「マチズモ」は、特別な場面だけでなく、日常のあらゆるところに潜んでいると説明されました。マチズモとは、男性が優位であることを当然とみなす価値観のことです。政治やメディアのような大きな場面だけでなく、学校や職場、公共空間など、私たちの身近な場面にも自然に入り込んでいるため、気づきにくいのが特徴です。国立競技場の件は、大きな事業の裏で住民の暮らしが置き去りにされる現実を示しており、誰の立場が優先されるのかという点で、マチズモともつながる内容でした。

スポーツの世界に見える男女の格差と偏見

女性アスリートが、競技そのものよりも「母親であること」や「普段は会社勤めをしていること」など、競技以外の側面とセットで語られやすいことや、ルッキズムによって扱いに差をつけるというような現状が紹介されました。賃金や環境の面でも不平等がまだまだ残っている実態があります。アメリカの女性サッカー選手が、男女の賃金格差に長年声を上げ続け、平等な支払いを実現させた例では、女性が声を上げると「言い過ぎだ」と受け止められやすい一方で、男性の発言は同じようには問われにくいことがあると、社会の中の「ジェンダー規範」を指摘されました。

政治や制度にも残る課題～ジェンダー平等～

日本はジェンダーギャップ指数が国際的に見ても低く、特に政治分野での遅れが大きいことを踏まえ、選択的夫婦別姓や同性婚などの議論がなかなか前に進まない現状を挙げられました。ジェンダーに関することは、基本的人権に関わる重要な課題であるにもかかわらず、制度やいろいろな場面で先送りにされがちです。議論の中で論点がずらされたり、「それほど大きな問題ではない」と扱われたりすることが、結果として現状を温存しているのではないかという問題意識も示されました。

公共空間にひそむ「男性基準」

オフィスの温度設定、棚の高さ、交通機関やトイレの設計、さらには除雪の優先順位にまで、男性を基準にしていることを示し、一見中立に見える仕組みの中にも偏りが存在すると指摘されました。スウェーデンでは、除雪の優先順位を見直したことで、歩行者(とくに女性)の怪我が減り、安全性が高まった事例もあり、日常の「当たり前」を疑ってみることが大切だと述べられました。

第三者として考える視点

誰もが何かの当事者である一方で、別のことに対しては第三者でもあります。当事者だけで世界を切り分けるのではなく、そうではない側からも考えてみることで、全体を見ることになり社会の窮屈さを和らげる一歩になります。だからこそ、自分とは違う立場の人のことを想像する力が必要だと強調されました。

対話を重ねながら社会を変える

すぐに答えを出そうとするのではなく、日々の中で立ち止まり、相手の立場を想像しながら対話を続けていくことが大切だと締めくくられました。近年本屋では、フェミニズムに関する本を多く見かけるようになり、ジェンダーへの関心が広がっていると述べられ、すぐに大きく変わらなくても、一つひとつの場面で考え直していくことが、社会を少しずつ変えていくことにつながるというメッセージをいただきました。

文責：ふくいきらめきフェスティバル実行委員会

ふくいきらめきフェスティバル2026



田村実行委員長
挨拶



石田知事
祝辞



笹原県議会総務教育常任委員会
委員長 祝辞



よさこいサークル
「福井大学よっしゃこい」 演舞



研究の話や大学の仕事の
話が具体的に聞くことが
できて、とても面白かつ
たです

理系でひらく私の可能性

講師

福井大学 学術研究院工学系部門
生物応用化学講座 講師 宮田 真衣氏

ボルバキアという細菌が、蝶の性比の偏りや進化をどのように操作しているかを研究している講師は、種子島などでの調査や、なぜその分野の研究者になったかを紹介しました。参加者は、講師の女性研究者としての考えや研究成果について熱心に質問していました。

普段聞くことができない
ことばかりで、子どもの
進路選択のときに聞か
せたいと思いました



管理職としての心
構えが分かりやす
かったです

仕事の進捗管理、時間
管理の重要性、ネット
ワークづくり、仕事だ
けの関係性だけではなく
コミュニケーションの話、参
考になりました

いま、これから管理職のための キャリアトーク

講師

株式会社そごう・西武 西武福井店長 田中 香苗氏
Creo Jewel 代表 山田 恵梨子氏



「管理職のリアル」を考える講座を開催！20～30代の経験や両立の本音など、失敗談も交えた本音トークに共感が広がりました。「管理職＝特別な人じゃない」という温かいエールもあり、不安が解消されました。



他の参加者とお話が
できて、気持ちが楽
になりました。医師
のお話もとても勉強
になりました

〈ふくいウィメンズ・オアシス・サロン〉 困っていませんか？ 「ワタシたちを悩ます“頭痛”」

講師

福井赤十字病院 医師 早瀬 史子氏

女性に多い慢性頭痛に関する医師の説明・助言を踏まえて、頭痛の悩みを抱える女性同士がざっくばらんに交流しました。痛む時の対処法だけでなく、家族や職場での無理解による影響等も語られ、共有された思いや経験も互いの参考になったようです。

頭痛専門医と話せ
る時間は貴重でし
た。また、他の方
の対処法も知るこ
とができて良かつ
たです



現在もある、ジェンダー
ギャップを日々の生活面
から考え、人と人との関
係の中で描き出していき
たいです

活躍のすばらしさ、特
に今に至る女性参政権
の拡大の功績や、消費
者生活の努力などを是
非、若い人たちにも知
ってもらいたいのと思
いました

〈福井ライフ・アカデミー共同開催〉 「奥むめお」が拓いた 女性活躍への道筋と今後

講師

関西大学 社会学部 社会学専攻 准教授 濱 貴子氏

前半の講演では、「奥むめお」の生涯について、数多くの実践をエピソードも交え学びました。後半では、受講者どうしの意見交流が行われ、「奥むめお」の功績から今を生きる私たちが参考にできるヒントを探りました。



記念講演

「マチズモ(男性優位主義)を 削り取るためには ～日常に潜むジェンダー バイアスを考える～」

ライター／ラジオパーソナリティ 武田 砂鉄氏

詳細は1ページをご覧ください



省塩といわれましたが、それぞれ味が付いていて美味しかったです

時短で美味しく大豆を使ったヘルシーメニューをご紹介くださり大変参考になりました

〈団体企画〉

“省塩”でおいしい時短料理

(福井市食生活改善推進員連絡協議会)

簡単に塩分控えめの「省塩」料理を作りました。三世代で参加した人、初めて会った人、みんなで汗をかきながら揚げたり、野菜を茹でたりして完成させました。最後は、みんな仲良く笑顔で味わう姿が見られました。



©2019「今日も嫌がらせ弁当」製作委員会

映画上映

「今日も嫌がらせ弁当」

シングルマザーの母親が、話しかけても返事もしない反抗期の娘への仕返しにと「キャラ弁」を作り続けますが、やがてそのお弁当は、会話のない娘への大切なメッセージへと変わっていきます。母娘の愛情が感じられる作品でした。

「親の頑張る姿を見て子供は育つ」とはまさしくその通りだと思います。感動的でしたが誰もが直面することだと思います

自分が親にしたこと、子供にされたこと等、思い出すことだらけで涙が出ました。たくさん笑い、楽しかったです

福井県男女共同参画 社会づくり功労者知事表彰



おめでとうございます!!

個人

齊藤 博子様(大野市)

団体

輝くおおい女性の会
(おおい町)



今の自分の気持ちで参加するというのが良かったです

いろいろな色があり、選ぶのが楽しかったです

〈団体企画〉

夢を叶える夢叶とお守り ワークショップ

(ふくむすび会 福井の女性起業家交流会)

和紙の糸を織り込んだ和紙布を手染めして作ったお花の中から、好きな色のお花とパーストーンを選び、オリジナルのお守りコサージュを作りました。ネックレスにしたりバッグにつけたりと、使い道もいろいろです。

各種展示



令和8年度ふくい女性財団 役員紹介

職 名	氏 名	現 職 名
理事長	田村 洋子	福井県連合婦人会長
副理事長	高島 美津子	JA福井県女性組織協議会長
	田中 香苗	ふくい女性ネットNEXT ((株)そごう・西武 西武福井店長)
	田中 秀和	福井県未来創造部長
	前川 昭彦	福井県生活学習館長
	山本 尚美	福井県漁協女性部連合協議会長
理 事	梅崎 すみ子	福井県食生活改善推進員連絡協議会長
	山崎 富美恵	福井県婦人福祉協議会顧問
	澤田 裕治	勝山市男女共同参画ネットワーク会長
	高木 隆司	若狭町男女共同参画推進協議会長
	平木 ひとみ	日本商運(株) 代表取締役
	永森 幹朗	永森建設(株) 代表取締役社長
	西畑 知佐代	元福井県議会議員
	田中 志敬	福井大学 国際地域学部 准教授
	穴吹 好子	(公財)ふくい女性財団事務局長
	分野 利秋	福泉信用組合 常務理事
監 事	齋藤 啓子	元(公財)ふくい女性財団 副理事長 前さばえ男女共同参画ネットワーク会長
	伊与 登志雄	(株)福井新聞社 参与 編集局特別編集委員 兼 記者研修センター長 兼 論説委員
	五十嵐 行江	(公社)福井県看護協会会長
評議員	川岸 道子	ラニイ福井貨物(株) 社長室長
	高橋 永	(株)日本エー・エム・シー 取締役専務執行役員 総務部長
	粒崎 幸夫	粒崎幸夫税理士事務所 税理士
	豊嶋 雅子	フクビ化学工業(株) 元取締役
	長谷川 美香	福井大学 医学部 看護学科 教授

令和8年7月現在

賛助会員募集

ふくい女性財団では、財団の趣旨に賛同し、応援し一緒に歩んでくださる賛助会員を募集しています。

年会費 (すべて1口あたりの金額です)

- ・県域法人および団体 10,000円/口
- ・地域法人および団体 5,000円/口
- ・一般(個人および企業) 3,000円/口

会員特典

- ・機関紙・研修案内送付
- ・有料講座の割引
- ・研修会等への優待
- ・女性団体支援事業による助成(団体会員のみ要審査)
- ・生活学習館1階カフェ「プチル」割引クーポン
- ・2回目以降の社外メンター派遣利用料金2割引(一部条件あり)

令和8年度 寄附のご紹介 (令和8年9月現在)

「DV被害者等自立支援基金」匿名希望1名 …… 1,000,000円

「DV被害者等自立支援基金」「一般寄付金」の寄付については、財団ホームページをご覧ください。

無料で講師を派遣します

地域連携講座

地域で活動する団体等が地域住民向けに実施する、固定的な性別役割分担意識の是正や女性の社会参画等に関する講座に講師を派遣します

テーマの例

- ・性の多様性についての理解を深める
- ・DVの現状
- ・男女共同参画の視点での防災 など



教育連携講座

学校や教育関係団体等が、生徒や保護者、教員等を対象とした男女共同参画の推進、セクハラ防止などの研修に講師を派遣します

テーマの例

- ・LGBTQについて
- ・いのちってなんだろう? ~男の子も女の子も知っておきたいこと~
- ・男女共同参画の視点における家族のありかた など

県民活動支援講座

県内で活動するグループや団体等が県民向けに実施する、男女共同参画に関する講座に講師を派遣します

テーマの例

- ・ジェンダー平等について
- ・男女共同参画の理解促進
- ・アンコンシャスバイアスについて など



DV防止啓発教育講座

県内の高校生等を対象とした、DV防止啓発教育講座に、DVの知識・相談経験を持つふくい女性財団職員を派遣します

テーマの例

- ・DV、デートDVの現状、基礎学習
- ・対等な交際関係
- ・悩んだ場合の相談窓口 など



NEW 育児等と仕事の両立支援講座

「女性部会を有する各種業界団体」または「複数事業所の女性社員により構成される合同勉強会」が主催する「女性の育児等と仕事の両立」をテーマとしたセミナーに講師を派遣します

テーマの例

- ・現場でできる! 育児と仕事の両立工夫講座
- ・キャリアと家庭の両立を考えるライフデザイン講座
- ・育児中のメンタルヘルスとセルフケア講座 など

まずは、電話やメール等でお問い合わせください

- ・詳しくはホームページをご確認ください
- ・講師は主催者と協議の上決定します
- ・講座の企画や当日運営は、原則として主催者でお願いします
- ・各講座によって募集件数が決まっており、申込時期によってはお断りする場合もございます



かがやく女性 vol.61 編集・発行 公益財団法人ふくい女性財団



Fukui SDGs Partner 次回は令和9年3月発行です

〒918-8135 福井市下六条町14-1 福井県生活学習館(ユニー・アイ ふくい) 2階

TEL: 0776-41-4254/FAX: 0776-41-4260

✉ f-jhosei@f-jhosei.or.jp

🌐 <https://www.f-jhosei.or.jp/>

ふくい
女性財団



ホームページ



Instagram